

平成 24 年 6 月 29 日

ポリプロピレン製造設備の停止について

ポリプロピレン樹脂の事業環境は国内需要低迷、円高による汎用品を中心とした輸入品の増加、中東・アジア地域での新增設等により非常に厳しい状況となっております。

日本ポリプロ株式会社(本社:東京都千代田区、社長:水野 愛司)は、このような厳しい事業環境に対応するため、合理化施策の一環として川崎工場のポリプロピレン製造設備第3系列の停止を決定しましたのでお知らせ致します。

当社は今後とも、製品の高付加価値化をはじめとする事業体質の強化を図り、お客様へ優れた材料を安定して御提供できるよう努めてまいります。

記

1. 設備停止の概要

設備名 : ポリプロピレン製造設備第3系列(バルクー気相法)
工場所在地 : 神奈川県川崎市川崎区(千鳥地区)
生産能力 : 8.9万トン/年
停止時期(予定) : 平成26年4月

以上

問合せ先 :

日本ポリプロ株式会社 総務部

TEL : 03-6748-7190